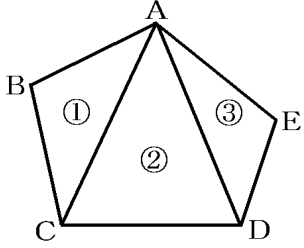


【】多角形の内角の和・外角の和

[問題](2学期期末)

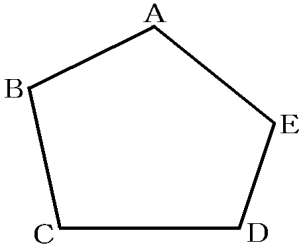
五角形の内角の和の求め方を，木村さんは次のように発表しました。

<p>(図)</p> 	<p>(考え方)</p> <p>3つの三角形に分けると，五角形の内角の和は，～ の3つの三角形の内角をすべてたしたものになるから， $180^\circ \times 3 = 540^\circ$となる。</p>
--	---

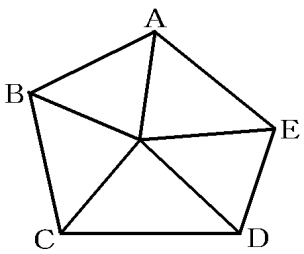
このとき，山田君は「 $180^\circ \times 5 - 360^\circ = 540^\circ$ 」という式をたてて発表しました。

山田君はどのような求め方をしたか。求め方をまとめましょう。

[解答欄]

	<p>(考え方)</p>
--	--------------

[解答]

	<p>(考え方)</p> <p>図のように5つの三角形に分けると，五角形の内角の和は，5つの三角形から，360°をひいたものになるから， $180^\circ \times 5 - 360^\circ = 540^\circ$</p>
---	--

[解説]n角形の場合，

木村さんの考え方では， $n - 2$ 個の三角形ができるので，(内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$

山田君の考え方では， n 個の三角形の内角の和から 360° を引くので，

(内角の和) = $180^\circ \times n - 360^\circ = 180^\circ \times n - 180^\circ \times 2 = 180^\circ \times (n - 2)$

[問題](3 学期)

- (1) 多角形の外角の和は何度か。
- (2) 正十角形の 1 つの外角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

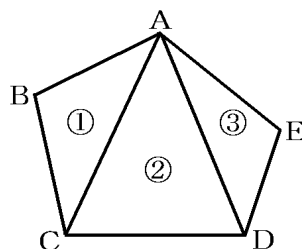
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 360° (2) 36°

[解説]

(1) 多角形の外角の和は 360° であるが、これは次のようにして説明できる。

右図のように、1 つの頂点から対角線を引いて三角形に分割すると、 n 角形の場合は $n - 2$ 個の三角形ができるので、
(内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$ となる。



1 つの頂点について、(内角) + (外角) = 180° になるので、

(n 角形の内角の和) + (n 角形の外角の和) = $180^\circ \times n$ となる。

よって、(n 角形の外角の和) = $180^\circ \times n - (n$ 角形の内角の和)

$$= 180^\circ \times n - 180^\circ \times (n - 2) = 180^\circ \times n - 180^\circ \times n + 360^\circ = 360^\circ$$

(2) $360^\circ \div 10 = 36^\circ$

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 七角形の内角の和を求めなさい。
- (2) 正五角形の 1 つの外角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 900° (2) 72°

[解説]

(1) 「(n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので、

$$(七角形の内角の和) = 180^\circ \times (7 - 2) = 900^\circ$$

(2) 「多角形の外角の和は 360° 」なので、(正五角形の 1 つの外角) = $360^\circ \div 5 = 72^\circ$

[問題](3 学期)

次の問いに答えなさい。

- (1) 正十角形の 1 つの内角の大きさを求めなさい。
- (2) 1 つの外角の大きさが 60° である正多角形は正何角形か。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 144° (2) 正六角形

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形の内角の和) $= 180^\circ \times (n - 2)$ 」なので、

(正十角形の内角の和) $= 180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$

(1 つの内角) $= 1440^\circ \div 10 = 144^\circ$

(別解)

「多角形の外角の和は 360° 」なので、正十角形の 1 つの外角は、 $360^\circ \div 10 = 36^\circ$

(内角) + (外角) $= 180^\circ$ なので、(内角) $= 180^\circ -$ (外角) $= 180^\circ - 36^\circ = 144^\circ$

(2) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 60° なので外角の和は $60^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$60^\circ \times n = 360^\circ$ $n = 360^\circ \div 60^\circ = 6$ したがって正六角形

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 10 角形の内角の和は何度ですか。
- (2) 内角の和が 1800° になる多角形は、何角形ですか。
- (3) 1 つの外角が 15° になる正多角形は、正何角形ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 12 角形 (3) 正 24 角形

[解説]

(1) 「 $(n$ 角形内角の和) $= 180^\circ \times (n - 2)$ 」なので、

(10 角形の内角の和) = $180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$

(2) (n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n - 2) = 1800^\circ$ とおくと, $n - 2 = 10$ ゆえに $n = 12$
したがって 12 角形

(3) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 15° なので外角の和は $15^\circ \times n$
「多角形の外角の和は 360° 」なので,
 $15^\circ \times n = 360^\circ$ $n = 360^\circ \div 15^\circ = 24$ よって正 24 角形

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 十角形の内角の和は何 $^\circ$ ですか。
- (2) 内角の和が 1620° である多角形は何角形ですか。
- (3) 正十二角形の 1 つの外角は何度ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 十一角形 (3) 30°

[解説]

- (1) 「(n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,
(10 角形の内角の和) = $180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$
- (2) (n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n - 2) = 1620^\circ$ とおくと, $n - 2 = 1620^\circ \div 180^\circ$
 $n - 2 = 9$ ゆえに $n = 11$ よって十一角形
- (3) 「多角形の外角の和は 360° 」なので, $360^\circ \div 12 = 30^\circ$

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 内角の和が 1260° である多角形は, 何角形ですか。
- (2) 正十角形の 1 つの内角は何度ですか。
- (3) 1 つの外角の大きさが 30° の正多角形の辺の数は何本ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 九角形 (2) 144° (3) 12 本

[解説]

(1) $(n \text{ 角形内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2) = 1260^\circ$ とおくと, $n - 2 = 1260^\circ \div 180^\circ$

$n - 2 = 7$ ゆえに $n = 9$ よって九角形

(2) 「 $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,

$(\text{正十角形の内角の和}) = 180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$

$(1 \text{ つの内角}) = 1440^\circ \div 10 = 144^\circ$

(別解)

「多角形の外角の和は 360° 」なので, 正十角形の 1 つの外角は, $360^\circ \div 10 = 36^\circ$

$(\text{内角}) + (\text{外角}) = 180^\circ$ なので, $(\text{内角}) = 180^\circ - (\text{外角}) = 180^\circ - 36^\circ = 144^\circ$

(3) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 30° なので外角の和は $30^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので,

$30^\circ \times n = 360^\circ$ $n = 360^\circ \div 30^\circ = 12$ よって正 12 角形で, 辺の数は 12 本

[問題](2 学期期末)

次の各問いの()にあてはまる最も簡単な数や言葉を記入しなさい。

(1) 十二角形の内角の和は() $^\circ$ である。

(2) 内角の和が 900° である多角形は()である。

(3) 1 つの内角の大きさが 160° である正多角形は()である。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1800° (2) 七角形 (3) 正十八角形

[解説]

(1) 「 $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,

$(\text{十二角形の内角の和}) = 180^\circ \times (12 - 2) = 1800^\circ$

(2) $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2) = 900^\circ$ とおく。 $n - 2 = 900^\circ \div 180^\circ$

$n - 2 = 5$ ゆえに $n = 7$ よって七角形

(3) 正 n 角形とする。 $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2)$

また, 1 つの内角の大きさが 160° であるので, $(n \text{ 角形の内角の和}) = 160^\circ \times n$

ゆえに, $180^\circ \times (n - 2) = 160^\circ \times n$, $9(n - 2) = 8n$, $9n - 18 = 8n$, $n = 18$

よって正十八角形

(別解)(内角) + (外角) = 180° なので, 1つの外角は, $180^\circ - 160^\circ = 20^\circ$

正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 20° なので外角の和は $20^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので, $20^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 18$ よって正十八角形

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 十角形の内角の和は何度か。
- (2) 内角の和が 1800° になる多角形は何角形か。
- (3) 1つの外角が 45° である正多角形は正何角形か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 1440° (2) 十二角形 (3) 正八角形

[解説]

(1) 「 n 角形内角の和 = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,

(十角形の内角の和) = $180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$

(2) (n 角形内角の和) = $180^\circ \times (n - 2) = 1800^\circ$ とおくと, $n - 2 = 10$, $n = 12$

ゆえに十二角形

(3) 正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 45° なので外角の和は $45^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので, $45^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 8$ よって正八角形

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 三角形の内角の和と外角の和はそれぞれ何度ですか。
- (2) 正六角形の内角の和を求めなさい。
- (3) 内角の和が 1800° である多角形は何角形ですか。
- (4) 1つの外角が 18° である正多角形は正何角形ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 内角の和 : 180° 外角の和 360° (2) 720° (3) 十二角形 (4) 正二十角形

[解説]

(1) 三角形の場合, 頂点が 3 つなので, (内角の和) + (外角の和) = $180^\circ \times 3 = 540^\circ$

三角形の内角の和は 180° だから, (外角の和) = $540^\circ - 180^\circ = 360^\circ$

「多角形の外角の和は 360° 」は三角形についても成り立つ。

(2) 「(n 角形の内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,

(正六角形の内角の和) = $180^\circ \times (6 - 2) = 720^\circ$

(3) (n 角形の内角の和) = $180^\circ \times (n - 2) = 1800^\circ$ とおく。 $n - 2 = 10$, $n = 12$

ゆえに十二角形

(4) 正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 18° なので外角の和は $18^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので, $18^\circ \times n = 360^\circ$, $n = 20$ よって正二十角形

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えよ。

- (1) 十五角形の内角の和は何度か。
- (2) 十五角形の外角の和は何度か。
- (3) 内角の和が 2880° である多角形は何角形か。
- (4) 1 つの内角が 160° である正多角形は正何角形か。
- (5) 正十二角形の 1 つの内角は何度か。
- (6) 1 つの内角の大きさがその外角の大きさの 3 倍である正多角形の辺の数を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 2340° (2) 360° (3) 十八角形 (4) 正十八角形 (5) 150° (6) 8 本

[解説]

(1) 「(n 角形の内角の和) = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので,

(十五角形の内角の和) = $180^\circ \times (15 - 2) = 2340^\circ$

(2) 「多角形の外角の和は 360° 」

(3) $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2) = 2880^\circ$ とおく。 $n - 2 = 2880^\circ \div 180^\circ$
 $n - 2 = 16, n = 18$ よって十八角形

(4) 正 n 角形とする。 $(n \text{ 角形の内角の和}) = 180^\circ \times (n - 2)$

また、1 つの内角の大きさが 160° であるので、 $(n \text{ 角形の内角の和}) = 160^\circ \times n$

ゆえに、 $180^\circ \times (n - 2) = 160^\circ \times n, 9(n - 2) = 8n, 9n - 18 = 8n, n = 18$

よって正十八角形

(別解)

$(\text{内角}) + (\text{外角}) = 180^\circ$ なので、1 つの外角は、 $180^\circ - 160^\circ = 20^\circ$

正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 20° なので外角の和は $20^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$20^\circ \times n = 360^\circ, n = 18$ よって正十八角形

(5) $(\text{正十二角形の内角の和}) = 180^\circ \times (12 - 2) = 1800^\circ$

$1800^\circ \div 12 = 150^\circ$

(6) 外角の大きさを x とすると、内角は外角の 3 倍なので $3x$

$(\text{内角}) + (\text{外角}) = 180^\circ$ なので、 $x + 3x = 180^\circ, 4x = 180^\circ$ ゆえに $x = 45^\circ$

正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 45° なので外角の和は $45^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$45^\circ \times n = 360^\circ, n = 8$ よって正八角形で、辺の数は 8 本

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 1 つの内角の大きさが、1 つの外角の大きさの 4 倍である正多角形の辺の数は何本ですか。
- (2) 四角形で、4 つの内角の大きさの比が $3 : 4 : 5 : 6$ のとき、この四角形の 4 つの内角の大きさを求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 10 本 (2) $60^\circ, 80^\circ, 100^\circ, 120^\circ$

[解説]

(1) 外角の大きさを x とすると、内角の大きさは $4x$

(外角) + (内角) = 180° なので、 $x + 4x = 180^\circ$ 、 $5x = 180^\circ$ 、 $x = 36^\circ$

正 n 角形とする。1 つの外角の大きさが 36° なので外角の和は $36^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、

$36^\circ \times n = 360^\circ$ 、 $n = 10$ よって正十角形で、辺の数は 10 本

(2) 4 つの内角の大きさの比が $3 : 4 : 5 : 6$ なので、4 つの角を $3a$ 、 $4a$ 、 $5a$ 、 $6a$ とおく。

「 n 角形内角の和 = $180^\circ \times (n - 2)$ 」なので、

(四角形の内角の和) = $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$

ゆえに、 $3a + 4a + 5a + 6a = 360^\circ$ 、 $18a = 360^\circ$ 、 $a = 20^\circ$

よって、4 つの角は、 60° 、 80° 、 100° 、 120°

【】多角形の対角線の数

[問題](2 学期期末)

多角形の対角線の本数について、次の問いに答えなさい。

- (1) 七角形の対角線の本数を求めよ。
- (2) n 角形の 1 つの頂点から引ける対角線は何本か、 n を使って表せ。
- (3) n 角形の対角線の本数を n を使って表せ。

[解答欄]

[解答](1) 14(本) (2) $n - 3$ (本) (3) $\frac{n(n-3)}{2}$ (本)

[解説]

(1) まず、右図の頂点 A から引くことができる対角線について考える。A 自身と A の両隣にある B, G には対角線は引くことができない。したがって、頂点 A から引くことができる対角線は AC, AD, AE, AF の 4 本 ($7 - 3 = 4$) である。

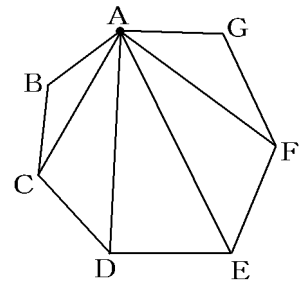
他の頂点からも 4 本ずつ対角線を引くことができるので、対角線の合計は、 $4(\text{本}) \times 7 = 28(\text{本})$ となるように見える。

しかし、この場合、例えば、AC の対角線は AC, CA と 2 重に数えている。

したがって、対角線の合計は、 $4(\text{本}) \times 7 \div 2 = 14(\text{本})$ である。

(2) (1) と同様に、 n 角形の 1 つの頂点から引ける対角線は、 $n - 3$ (本) である。

(3) (1) と同様に考えて、 $(n - 3) \times n \div 2 = \frac{n(n-3)}{2}$ (本)



[問題](2 学期期末)

1 つの内角が 120° の正多角形では、1 つの頂点から引ける対角線は何本ですか。

[解答欄]

[解答]3 本

[解説]

(内角) + (外角) = 180° なので、1つの外角は、 $180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$

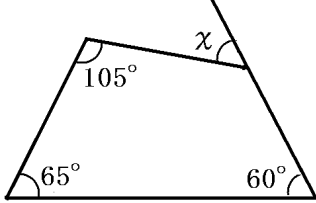
正 n 角形とする。1つの外角の大きさが 60° なので外角の和は $60^\circ \times n$

「多角形の外角の和は 360° 」なので、 $60^\circ \times n = 360^\circ$ 、 $n = 6$ よって正六角形
六角形の1つの頂点から引くことができる対角線の数は、 $6 - 3 = 3$ (本)

【】多角形の角の計算

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 50°

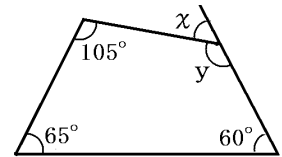
[解説]

図のように角 y を記入する。四角形の内角の和は、

$$180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ \text{ なので, } y + 60^\circ + 65^\circ + 105^\circ = 360^\circ$$

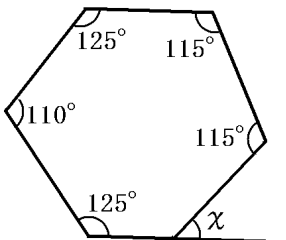
$$y + 230^\circ = 360^\circ \text{ ゆえに } y = 130^\circ$$

$$\text{よって } x = 180^\circ - y = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$$



[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



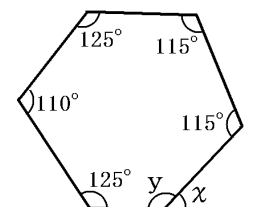
[解答欄]

[解答] 50°

[解説] 図のように y の角をとる。

6 角形の内角の和は、 $180^\circ \times (6 - 4) = 720^\circ$ なので、

$$y + 125^\circ + 110^\circ + 125^\circ + 115^\circ + 115^\circ = 720^\circ$$

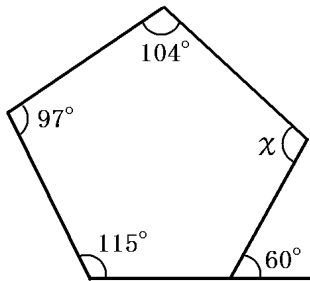


$$y + 590^\circ = 720^\circ \quad \text{ゆえに } y = 130^\circ$$

$$\text{よって, } x = 180^\circ - y = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$$

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 104°

[解説]

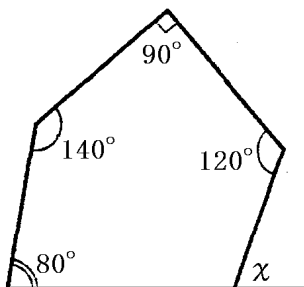
五角形の内角の和は、 $180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ$

$$\text{ゆえに, } (180^\circ - 60^\circ) + x + 104^\circ + 97^\circ + 115^\circ = 540^\circ$$

$$x = 104^\circ$$

[問題](2 学期中間)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答]70°

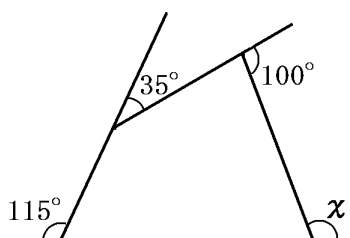
[解説]

5角形の内角の和は、 $180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ$

$(180^\circ - x) + 80^\circ + 140^\circ + 90^\circ + 120^\circ = 540^\circ$, $610^\circ - x = 540^\circ$ ゆえに $x = 70^\circ$

[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

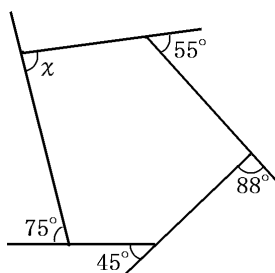
[解答]110°

[解説]

「多角形の外角の和は 360° 」であるので、 $x + 100^\circ + 35^\circ + 115^\circ = 360^\circ$
 $x + 250^\circ = 360^\circ$ よって、 $x = 110^\circ$

[問題](2学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答]83°

[解説]

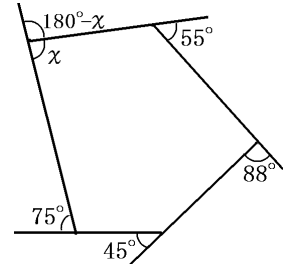
180° - x の角を図に記入する。

「多角形の外角の和は 360°」なので、

$$(180^\circ - x) + 55^\circ + 88^\circ + 45^\circ + 75^\circ = 360^\circ$$

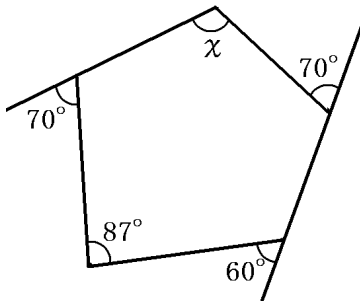
$$443^\circ - x = 360^\circ$$

$$\text{ゆえに } x = 443^\circ - 360^\circ = 83^\circ$$



[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答]113°

[解説]

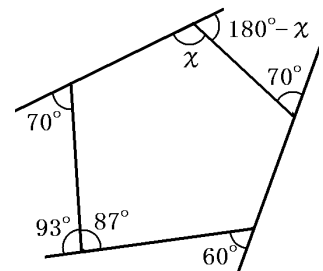
図のように $180^\circ - 87^\circ = 93^\circ$, $180^\circ - x$ を記入する。

「多角形の外角の和は 360°」なので、図より、

$$(180^\circ - x) + 70^\circ + 60^\circ + 93^\circ + 70^\circ = 360^\circ$$

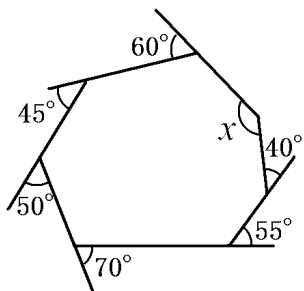
$$473^\circ - x = 360^\circ$$

$$\text{ゆえに } x = 473^\circ - 360^\circ = 113^\circ$$



[問題](3 学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

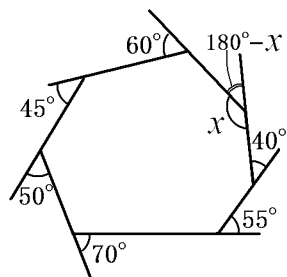
[解答] $x = 140^\circ$

[解説]

多角形の外角の和は 360° なので、

$$(180^\circ - x) + 40^\circ + 55^\circ + 70^\circ + 50^\circ + 45^\circ + 60^\circ = 360^\circ$$

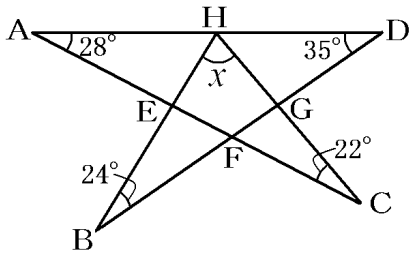
$$500^\circ - x = 360^\circ, \quad x = 500^\circ - 360^\circ = 140^\circ$$



【】多角形の角の計算

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 71^\circ$

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。まず、ADF で、

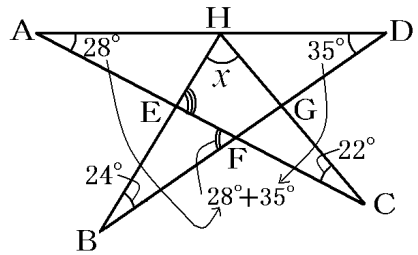
$$\angle AFB = \angle DAF + \angle ADF = 28^\circ + 35^\circ = 63^\circ$$

次に、BEF で、

$$\angle CEH = \angle EBF + \angle EFB = 24^\circ + 63^\circ = 87^\circ$$

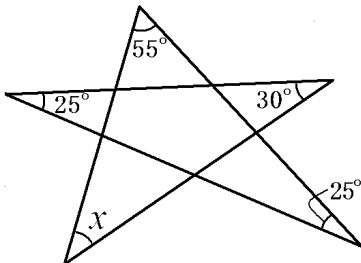
HEC で、三角形の内角の和は 180° なので、

$$x + \angle CEH + \angle HCE = 180^\circ, \quad x + 87^\circ + 22^\circ = 180^\circ \quad x = 180^\circ - (87^\circ + 22^\circ) = 71^\circ$$



[問題](3 学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 45^\circ$

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。まず、CFIで、

$$GFI = FCI + FIC = 25^\circ + 30^\circ = 55^\circ$$

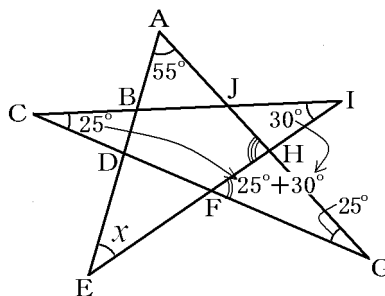
FGHで、

$$AHE = HFG + HGF = 55^\circ + 25^\circ = 80^\circ$$

次に、AEHで、内角の和は 180° なので、

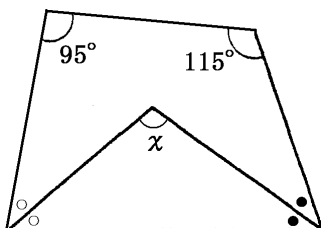
$$x + \text{EAH} + \text{AHE} = 180^\circ$$

$$x + 55^\circ + 80^\circ = 180^\circ, \quad x = 180^\circ - (55^\circ + 80^\circ) = 45^\circ$$



[問題](2学期中間)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 105°

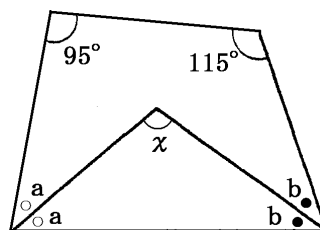
[解説]

「三角形の内角の和は 180° 」の性質より、

$$x + a + b = 180^\circ$$

$$x = 180^\circ - (a + b) \dots$$

四角形の内角の和は $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$ なので、



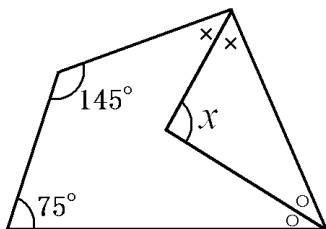
$$2a + 2b + 115^\circ + 95^\circ = 360^\circ$$

$$2a + 2b = 150^\circ \quad \text{ゆえに, } a + b = 75^\circ \dots$$

に を代入すると, $x = 180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] $x = 110^\circ$

[解説]

右図のように, 角 a , b をとる。

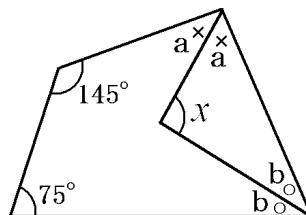
四角形の内角の和は, $180^\circ \times 2 = 360^\circ$ なので,

$$75^\circ + 145^\circ + 2a + 2b = 360^\circ$$

$$2a + 2b = 360^\circ - (75^\circ + 145^\circ), \quad 2(a + b) = 140^\circ, \quad a + b = 140^\circ \div 2 = 70^\circ$$

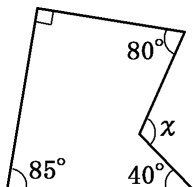
三角形の内角の和は 180° なので, $x + a + b = 180^\circ$, $x + 70^\circ = 180^\circ$

よって, $x = 180^\circ - 70^\circ = 110^\circ$



[問題](3 学期)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 115°

[解説]

図のように a , b の角をとって考える。

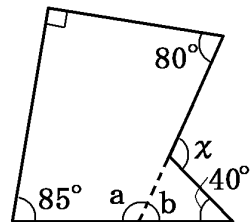
四角形の内角の和は , $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$ なので ,

$$a + 85^\circ + 90^\circ + 80^\circ = 360^\circ \quad a = 105^\circ$$

$$b = 180^\circ - a = 180^\circ - 105^\circ = 75^\circ$$

「三角形の外角は , それととなり合わない 2 つの内角の和に等しい」

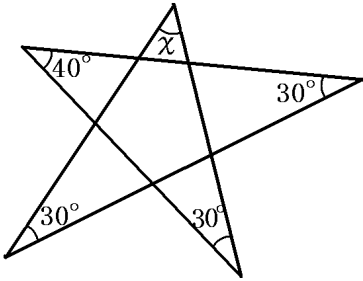
ので , $x = 40^\circ + b = 40^\circ + 75^\circ = 115^\circ$



【】多角形の角の計算

[問題](2 学期期末)

次の図の x を求めなさい。



[解答欄]

[解答] 50°

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。

まず、 BEI で、 $HIC = 30^\circ + 40^\circ = 70^\circ$

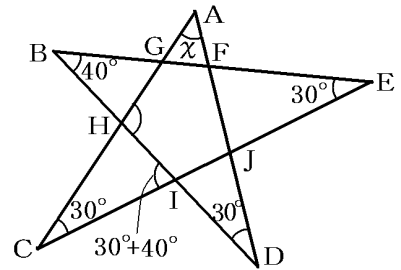
次に、 CHI で、

$$AHD = 30^\circ + HIC = 30^\circ + 70^\circ = 100^\circ$$

さらに、 AHD で「三角形の内角の和は 180° 」より、

$$x + 30^\circ + AHD = 180^\circ$$

$$x + 30^\circ + 100^\circ = 180^\circ \quad \text{ゆえに } x = 50^\circ$$

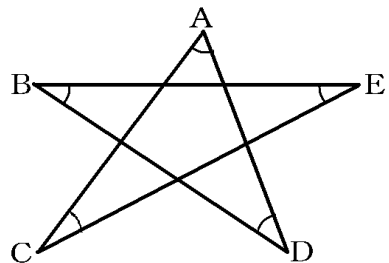


[問題](2 学期期末)

右の図で、 $A + B + C + D + E$ の大きさを求めよ。

[解答欄]

[解答] 180°



[解説]

図のように各頂点の角を a, b, c, d, e で表す。

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使って角をまとめていく。

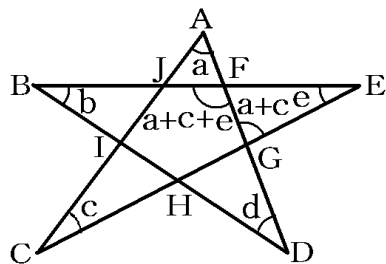
まず、ACGで、 $AGE = a + c$

次に、EFGで、 $BFD = a + c + e$

三角形BDFで、「三角形の内角の和は 180° 」なので、

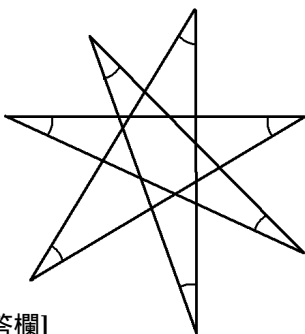
$$(a + c + e) + b + d = 180^\circ$$

$$\text{ゆえに、} a + b + c + d + e = 180^\circ, \quad A + B + C + D + E = 180^\circ$$



[問題](2学期期末)

下の図で、印のついた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答] 180°

[解説]

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」性質を使う。

$$\text{ADPで、} \quad APG = a + d \cdots$$

$$\text{BEQで、} \quad EQF = b + e \cdots$$

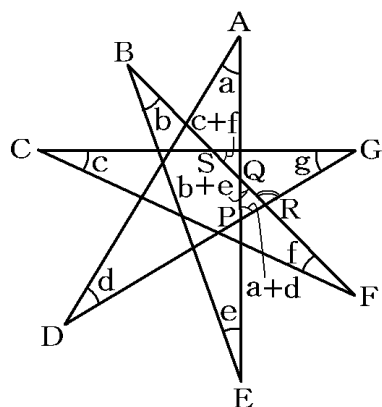
$$\text{CFSで、} \quad RSG = c + f \cdots$$

次に、PQRで、

$$\text{、より、} \quad SRG = (a + d) + (b + e) \cdots$$

三角形の内角の和は 180° なので、SRGで、 $SRG + RSG + SGR = 180^\circ$

$$\text{、より、} (a + d) + (b + e) + (c + f) + g = 180^\circ \quad \text{よって、} a + b + c + d + e + f + g = 180^\circ$$



[問題](2 学期期末)

右の図で、印をつけた角の和を求めなさい。

[解答欄]

[解答]180°

[解説]

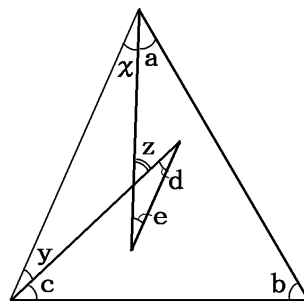
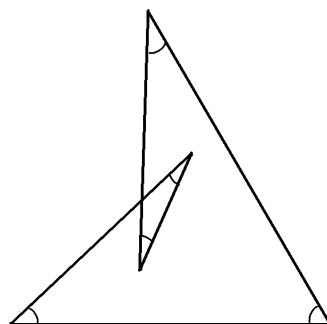
図のように角 $a \sim e$, $x \sim z$ をおく。

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、 $z = d + e$, $z = x + y$

ゆえに、 $d + e = x + y$

また、三角形の内角の和は 180° なので

$$\begin{aligned} \text{(求める角の和)} &= a + b + c + d + e \\ &= a + b + c + x + y = 180^\circ \end{aligned}$$



[問題](2 学期期末)

右の図で、 $a \sim g$ の7つの角の和を求めよ。

[解答欄]

[解答]540°

[解説]

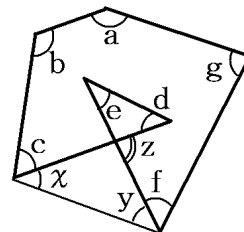
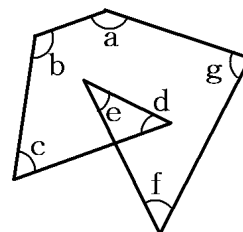
右図のように、角 x , y , z をとる。

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、 $z = d + e$, $z = x + y$

よって $d + e = x + y$

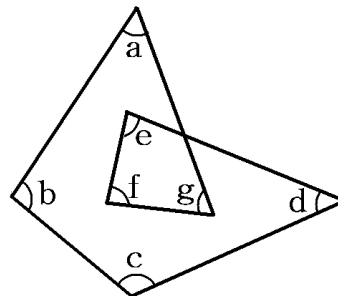
また、五角形の内角の和は $180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ$ なので、

$$\begin{aligned} a + b + c + d + e + f + g &= (a + b + c + f + g) + (d + e) \\ &= (a + b + c + f + g) + (x + y) = 540^\circ \end{aligned}$$



[問題](2 学期期末)

右の図で, $a + b + c + d + e + f + g$ の大きさを求めよ。



[解答欄]

[解答]540°

[解説]

図のように, p, q, r, s, t, u , および x の角をとる。

$$(\text{角の合計}) = a + b + c + d + e + f + g$$

$$= a + b + c + d + f + p + q + r + s$$

$$= (a + b + c + d) + (f + p + r) + (q + s)$$

「三角形の内角の和は 180° 」なので, $f + p + r = 180^\circ$

よって, (角の合計) = $(a + b + c + d) + 180^\circ + (q +$

$s)$

ところで, 「三角形の外角は, それととなり合わない 2 つの内角の和に等しい」ので,

$$q + s = x, \quad t + u = x \quad \text{よって} \quad q + s = t + u$$

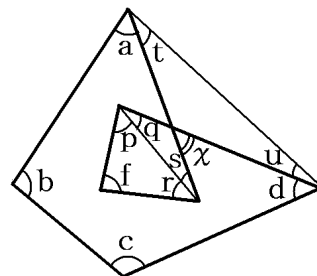
ゆえに, (角の合計) = $(a + b + c + d) + 180^\circ + (t + u)$

$$= (a + b + c + d + t + u) + 180^\circ$$

四角形の内角の和は $180^\circ \times (4 - 2) = 360^\circ$ なので $a + b + c + d + t + u =$

360°

ゆえに, (角の合計) = $360^\circ + 180^\circ = 540^\circ$

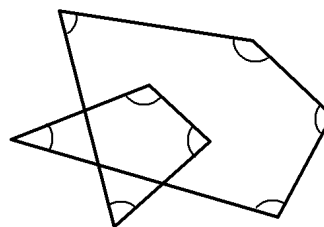


[問題](3 学期)

右図で, 印をつけた 8 つの角の和を求めなさい。

[解答欄]

[解答]720°



[解説]

右図のように角 $a \sim j$ をとる。

CDE で「三角形の内角の和は 180° 」なので、

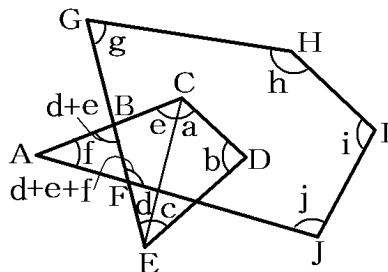
$$a + b + c = 180^\circ \dots$$

「三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しい」ので、BCE で、 $ABF = d + e$

さらに、ABF で $BFJ = d + e + f$

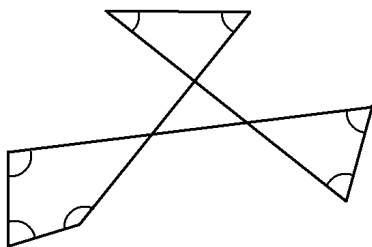
$$(\text{五角形 FGHIJ の内角の和}) = (d + e + f) + g + h + i + j = 180^\circ \times (5 - 2) = 540^\circ \dots$$

$$\therefore \text{よ} \text{り} \text{, } a + b + c + d + e + f + g + h + i + j = 180^\circ + 540^\circ = 720^\circ$$



[問題](2学期期末)

下の図で、印のついた角の和を求めよ。



[解答欄]

[解答] 360°

[解説]

三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しいので、

$$ABH \text{ で、 } BHJ = a + b$$

$$CDJ \text{ で、 } DJI = c + d$$

$$EFI \text{ で、 } FIJ = e + f$$

HIJ で、多角形の外角の和は 180° なので、

$$(a + b) + (c + d) + (e + f) = 180^\circ \dots$$

次に、FEG で、 $g + h + i = 180^\circ \dots$ 、の両辺をそれぞれ加えると、

$$a + b + c + d + e + f + g + h + i = 180^\circ + 180^\circ = 360^\circ$$

